十勝毎月新聞

発行所
帯広小学校
のぞみ学級
TEL0155-22-1424

明日へつなぐもの　みんなの絆をつむいで、卒業へ！

三月に入り、雪解けが進み、春めいた日が続くようになりました。この時期は年度末という節目でもあり、帯広小学校でも卒業・修了に向けての取組が進んでいます。三月二十二日（金）は帯広小学校第百二十二回の卒業式・修了式が行われます。のぞみ学級三名を含めて計十九名の六年生が中学校に向けて巣立ちます。

二月二十八日(木)に「さよなら集会」が行われました。今までお世話になった卒業する六年生に、感謝の気持ちを伝える集会です。クイズあり歌あり、笑いありと、一年生から五年生による心温まる楽しい発表が行われました。

その後は、たてわり班ごとに感謝の気持ちを込めて書いたカードを六年生一人一人に渡しました。

六年生からはお礼ということで、迫力ある「ワタリドリ」の器楽演奏がありました。

「さよなら集会」は、とても楽しい時間となりました。

三月十三日から卒業式の全体練習が始まりました。のぞみ学級の子どもたちも礼や起立のタイミング、歌などの練習に取り組みました。五年生は卒業式の入退場に「サザンカ」(昨年の冬季オリンピックＮＨＫテーマ音楽)を演奏します。

二十二日は、立派に成長した六年生が卒業証書を手にします。ぜひご覧ください。

さよなら集会，６年生にプレゼント贈呈。

のぞみ学級　おわかれ会！

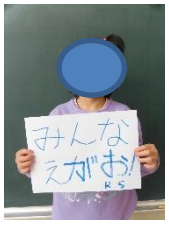
三月一日(金)に、参観日を兼ねて、のぞみ学級のおわかれ会を行いました。

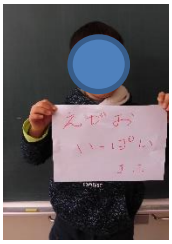
のぞみ学級から卒業する三名の六年生のために、四年生の[redacted]さん、五年生の[redacted]さんが中心となって準備を進めました。

会場の飾り作り、お祝いのカード作り、器楽発表など全員で取り組みました。今回は、おひな様をテーマにみんなで生けたお花も飾らとても素敵でした。

子どもたちの器楽や手品などの発表、スライドショーでの六年間の振り返りなど、笑いあり、涙ありの楽しい時間を過ごしました。

安平町8000人の笑顔プロジェクトに協力しました！





北海道胆振東部地方地震で大きな被害を受けた町の一つに安平町があります。その安平町の早来小学校の６年生が，卒業を前に笑顔プロジェクト(笑顔の写真)を企画しました。8000人は安平町の人口です。子どもたちは町内を地道に回って笑顔の写真を集めましたが，目標の8000人はなかなか厳しい数字でした。

今回，のぞみ学級でも協力しようということで，応援メッセージをもって笑顔を届けました。そして，最終的に目標の４倍以上の34876人の笑顔が集まったとのことでした。みんなの思いを伝えることができ，子どもたちもよろこんでいました。

卒業に関する取組より

三学期に入って、六年生は卒業作品や卒業記念品などの取組を続けてきました。

ジャンボ習字！

刺し子布巾＆陶芸

１年生から６年生までの各作品をまとめました。(廊下に展示中)

この他にも、ガラス清掃や校内の先生方へ感謝を込めてクッキーを作ったりしました。

今年度も皆様に十勝毎月新聞をご愛読いただき、ありがとうございました。今後とも、帯広小学校、そしてのぞみ学級をどうぞよろしくお願いいたします。